

はじめに

少子高齢社会の急速な到来により、高齢者や障害者などの健康や日常生活、
或いは、若い母親の子育てに対する不安が募ってきております。

また、高度経済成長により物質的な豊かさを得た反面、住民相互の社会的な
つながりが希薄化し、向こう三軒両隣の支え合いといった、本来、地域が持つ
ていた相互扶助の機能が低下しつつあります。

こうした社会背景のもと、地域における多様化する生活課題に対して総合的
な支援体制を確立し、すべての住民が安心して暮らしていける地域社会を目指
し、この岐阜市地域福祉計画を策定しました。

今回の計画策定は、21世紀初頭の本市の社会福祉行政全般の基礎を築こう
とするものであり、市民活動やボランティア活動の活性化、助け合いによる住
みよい地域の創造、福祉のまちづくりの推進、地域福祉の推進のための仕組み
づくりの4つの基本目標を掲げて、行政が市民の皆様と「協働」により取り組
むべき福祉施策を網羅しています。

計画策定に当たっては、地域の日常生活に根ざした福祉課題をできる限り計画
に反映させるため、策定委員会委員の公募や、コミセンブロックごとのコミュ
ニティ会議の開催、住民参加で計画案づくりを進めるための市民会議の設置な
ど、あたらしい「協働」の試みを行ったところであります。

今後、本計画の基本理念であります「誰もが心豊かに安心して暮らせる地域
社会」の創造をめざし、市民の皆様と行政による一層の「協働」によって、全
力で計画の実現に努力してまいり所存であります。市民の皆様によるご理解と、
ご協力をお願いいたします。

おわりに、この計画の策定にあたり、貴重なご意見、ご提案をいただきました
岐阜市地域福祉計画策定委員会の皆様、コミュニティ会議や市民会議に参加
いただいた皆様をはじめ、多くのご尽力をいただきました方々に心からお礼申
し上げます。

平成16年3月

岐阜市長 細江 茂光